

○第4回上小山田地区資源ごみ処理施設連絡会でのご意見・ご要望【抜粋】

議 題：第4回 上小山田地区資源ごみ処理施設連絡会
日 時：2018年2月9日（金）18:30～19:10
場 所：忠生市民センター 2階ホール
出席者：委 員／田中会長、安達副会長、中丸一男委員、彦根委員

事務局（町田市）／水島環境資源部部長、田中循環型施設建設担当部長、
宇野環境資源部次長兼3R推進課長
守田循環型施設整備課長、深澤担当課長、森担当係長、
菊地主任、中島主任
塩澤環境政策課長
窪倉資源循環課長、林担当課長

コンサルタント（日建設計）

傍聴者：2名

【概要】

確認事項1：第3回連絡会で頂いたご意見・ご要望について

資料1を用い、事務局から、第3回連絡会で委員から頂いたご意見・ご要望に対して検討した結果について説明した。

協議事項1：資源ごみ処理施設整備コンセプト（案）について

資料2を用い、事務局から、上小山田地区資源ごみ処理施設の施設整備コンセプト（案）について説明し、ご協議いただいた。

協議事項2：付帯施設について

資料3を用い、事務局から、付帯施設について説明し、ご協議いただいた。

協議事項3：地区連絡会等における今後の協議事項について

資料4を用い、事務局から、今後のスケジュールについて説明した。

ご要望・ご意見への回答（保留事項の回答を含む）

第4回連絡会

確認事項1：第3回連絡会で頂いたご意見・ご要望について
第3回連絡会でのご意見・ご要望（資料1）

意見 ・ 要望	リレーセンターみなみの稼働前後の物質分析について <ul style="list-style-type: none">リレーセンターみなみに増設された、容器包装プラスチックの処理施設稼働前後の分析結果はあるか。また、揮発性の物質について現在検出されているのか確認したい。ほかの清掃工場で光触媒を使っているところがあると聞いたが、町田市は今後取り入れていく方向性は考えられるか。
回答	稼働前後のデータを整理し説明する <ul style="list-style-type: none">設計段階の生活環境調査において、揮発性有機化合物については活性炭で除去されると計画となっていた。稼働前後のデータに関しては、ご説明させていただく。光触媒に関して、検討は行っていない。

協議事項1：資源ごみ処理施設整備コンセプト（案）について
「上小山田地区資源ごみ処理施設の施設整備コンセプト」（案）（資料2）

意見 ・ 要望	資源ごみ収集車両について <ul style="list-style-type: none">「資源ごみを運んでくる車が市民生活の障害にならないように」という内容を、入れてもらいたい。
回答	施設コンセプトとは別に検討する <ul style="list-style-type: none">今までもご要望をいただいているため検討するが、今回は施設コンセプトとなるため、周辺整備とは別で考えていただければと思う。

意見 ・ 要望	1.2. 市民が安心して生活できる災害に強い施設について <ul style="list-style-type: none">周辺の土地の地震時の地滑りに対する安全性が確保されないと意味がないと思う。土砂崩れが起きてしまったら災害対策にならない。
回答	土砂災害防止法に則って対応していく。 <ul style="list-style-type: none">建設予定地は、忠生579号線の道路の整備と合わせた造成を行うことになる。そのため、安全性についても必ず確認を行い、土砂災害防止法に則り、安全性を担保できるように注意していきたい。

協議事項2：付帯施設について
上小山田地区資源ごみ処理施設の付帯施設検討について（案）（資料3）

意見 ・ 要望	コミュニティルームや多目的ルームの利用について <ul style="list-style-type: none">コミュニティルームや多目的ルームの利用に関して、夜間も利用できる体制を考えていただきたい。
回答	付帯施設の機能を決めたのち、運用方法も検討させていただく。 <ul style="list-style-type: none">運用に関しては、付帯施設の機能を決めさせていただいた後、地区連絡会で検討とさせていただきたい。

協議事項3：地区連絡会等における今後の協議事項について
今後の進め方（案）・地区連絡会等における今後の協議事項について（資料4）

意見 ・ 要望	（質問・ご意見・ご要望の提示はありませんでした）
---------------	--------------------------

その他

意見 ・ 要望	事業の進捗について ・相原地区の資源ごみ処理施設事業の進捗状況について説明していただきたい。 ・私有地に施設建設する場合、用地の取得が最終的に一番の問題になってくると思うが、最低でも上小山田町内会や他の町内会の意見に対しては、少しでも進めてほしい。要望に対して、町田市は進めてくれないというような姿勢だけは見せないでいただきたい。
回答	できるところから着実に進めていく ・要望に対し、できるところから手をつけていくということで庁内でも意思統一されている。1つずつ着実に進めていきたいと思っているため、ご理解をいただきたい。